

＜資源ごみの出し方＞

空きビン・空き缶はレジ袋から出して 麻袋に投函してください

4月から、資源ごみの回収方法は集団回収に一本化しましたが、空きビンなどの出し方のルールが守られていない場合が多く見受けられます。

空きビン・空き缶は水ですすいだから、リサイクルステーションに設置されている市指定の麻袋(ケロクル袋)に空きビン・空き缶別に直接入れ、指定された日に出してください。

皆様のご協力よろしく申し上げます。

※資源ごみの出し方の例

・よい例

(空き缶を麻袋に入れている)



・悪い例

(麻袋に入れず、放置されている)



問い合わせ

流山市役所リサイクル推進課

☎ 7 1 5 7 - 8 2 5 0

資源ごみの出し方 良い例・悪い例

	良い例	悪い例
空きビン・空き缶は、それぞれ別々の麻袋に入れて下さい。	<p>空きビン、空き缶をきちんと分別している</p> 	<p>空きビン、空き缶を同じ麻袋に入れてしまっている。</p> 
空きビン・空き缶はレジ袋等から出して、麻袋へ入れて下さい	<p>空きビン・空き缶を分別し、麻袋へきちんと入れている。</p> 	<p>空きビン、空き缶をレジ袋等に入れたまま、放置してしまっている。</p> 
空きビン・空き缶は中味を使い切り、水ですすいで下さい。	<p>中味を使い切り、きれいに洗ってある。</p> 	<p>中味が残っており、液体が漏れてしまっている。</p> 

その他の注意事項

- ・ビンのフタ（キャップ）は外して下さい。
- ・紙類は新聞、雑誌・雑紙、段ボール、紙パックの4種類に分け、紐で十文字に束ねて下さい。
- ・布類は雨の日には出さないで下さい。
- ・スプレー缶は使い切ってから出して下さい。
- ・自転車はサドル部分に『リサイクル』と貼紙をして下さい。

流山市役所リサイクル推進課